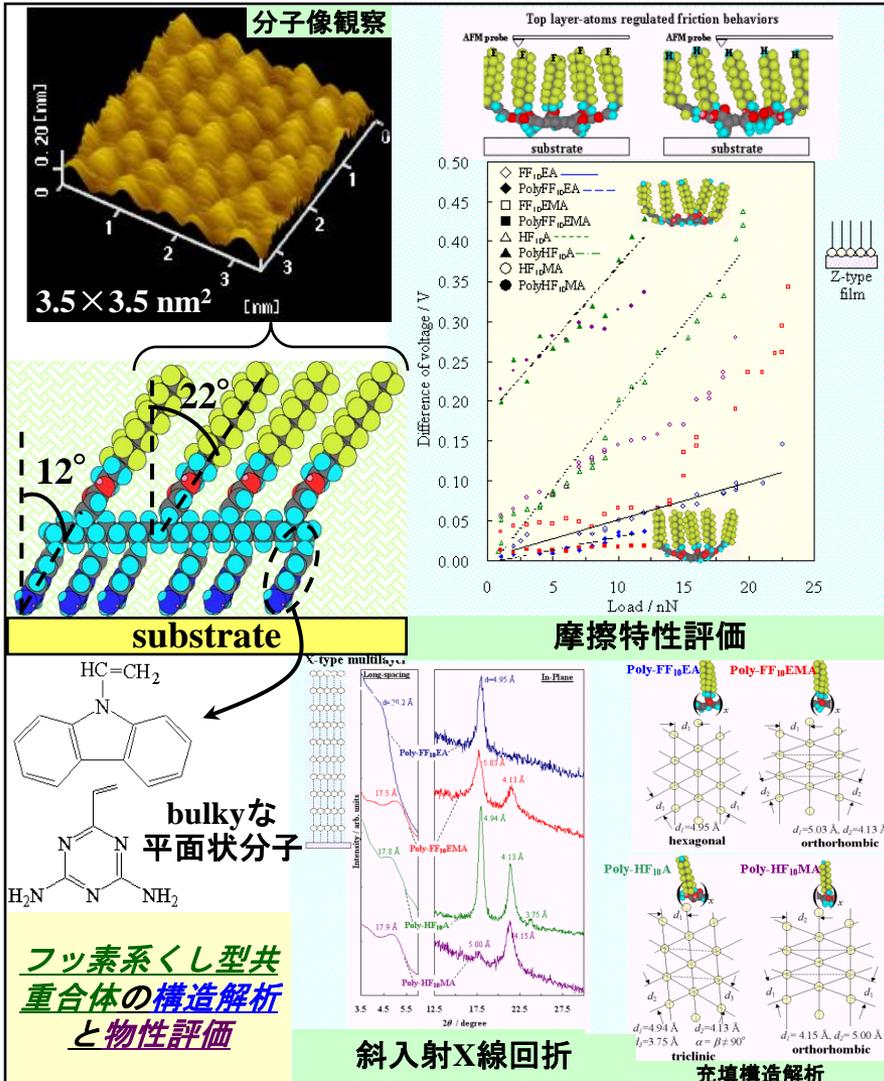


機能性原子団を有するくし型共重合体組織化膜の構造制御とその評価

[キーワード：超薄分子組織化膜，高分子固体構造，フッ素系ポリマー]

藤森 厚裕 助教



人は皆、美しいものに憧れます。10億分の1という分子のレベルで配列制御された組織体は、驚くほど美しい配列構造を有しています。こうして美しく並んだ分子組織体は、その状態でしか示すことの出来ない、優れた機能性を発現することができます。まるで1人では何も出来ない人間でも、みんなが力を合わせれば、ものすごいパワーを発揮出来るかのように。左図は摩擦特性、耐薬品性、耐磨耗性等に優れるフッ化炭素鎖を側鎖に持つポリマーを“美しく”並べたものです。この中に光機能性や生体由来分子吸着能を持つような官能基を導入すれば、それごと配列制御が可能になり、サブ・ナノレベルからの分子配列制御に基づく、新規機能の発現・従来機能の向上が望めるのです!!

所属：山形大学大学院理工学研究科
専門：高分子組織化膜
自己紹介：物事を判断する際，“損・得”ではなく“美しい判断かどうか”，“カッコいいかどうか”で決められる人になりたいな・・・と思っています
連絡先：山形大学工学部2号館1階
e-mail: fujimori@yz.yamagata-u.ac.jp
TEL (TEL&FAX) : 0238-26-3073

